

朝日監査法人グループがWebセキュリティ監査事業を本格展開

- 日立情報システムズの「AppScan」をツールとして導入 -

朝日監査法人（理事長：岩本繁）グループの朝日リスクコンサルティング株式会社（社長：神林比洋雄、以下「ARC」）は、Webサイトの脆弱性診断サービスに、株式会社日立情報システムズ（社長：高須昭輔、以下「日立情報」）のWebアプリケーション脆弱性診断ツール『AppScan^{アップスキャン}™ 2.5（以下「AppScan」）』を導入し、Webセキュリティ監査事業を本格的に展開することになりましたので、お知らせします。

Webセキュリティ監査にツールを利用するのは国内初であり、これによってARCでは、より正確で高品質なWeb監査サービスを、従来の3分の1以下の価格と時間で提供します。

1. サービス開始の背景

昨今、ホームページ上での個人情報の漏洩事件やWebサイトに内在する脆弱性の告発事例等が多発しています。これらはWebアプリケーションの開発に問題があることによるものですが、従来のWebセキュリティ監査による脆弱性診断では、Webアプリケーションの設計・開発能力とセキュリティに関する高度な知識とスキルを併せ持った少数の専門技術者がチェックするしか手段がなく、多くの時間と数百万円以上のコストを要していました。

また、最近ではインターネット上での取引が多くなるにつれ、システム監査においてWebシステムの内部機能を監査の対象とするケースが増えてきていますが、技術者が限られるため、ニーズに応えきれないのが現状でした。

こうした状況から、ARCでは、Webセキュリティ監査事業に日立情報が提供するWebアプリケーション脆弱性診断ツール「AppScan」を導入し、「Webセキュリティ監査サービス」を安価に、かつ迅速に提供していくことになりました。

2. サービスの特長

今回提供を開始する「Webセキュリティ監査サービス」の特長は次のとおりです。

- (1) Webセキュリティ監査を「AppScan」で実施することにより、1サイトあたり1回80万円～という低価格で提供することが可能になります。
- (2) 従来、技術者のスキルに左右されていた評価の品質が均一化されます。これにより、常に高品質のサービスの提供が可能になります。
- (3) 従来の技術者による作業では、結果として脆弱性の高いもの（悪い点）だけが報告されていましたが、「AppScan」の導入により、Webアプリケーションに対して実施した全ての評価手法に関し、正しく対処がなされているものも含めて結果を報告できます。

システム管理者にとっては、自分たちが行っている施策の良い点、悪い点の両方を把握することが可能となります。

3. 「AppScan」の特長

「AppScan」は、2000年8月に米国 SANCTUM, Inc. (CEO: Peggy Weigle、本社：米国カリフォルニア州サンタクララ市、以下「サンクタム社」) で開発・リリースされた、Webアプリケーションの脆弱性を診断する初めてのツールです。これまでに姉妹製品である「AppShield」*も含め、全世界で250社500サイトの導入実績があります。日立情報では2002年1月より「AppScan」の日本国内での販売を開始し、「AppShield」と合わせ、「Webアプリケーションセキュリティサービス」を提供しています。

「AppScan」の特長は以下の通りです。

(1) Webアプリケーションについての脆弱性を検出

従来のOSやネットワークの脆弱性ではなく、CGIやASP (Active Server Pages) に潜むバッファオーバーフローやクロスサイト・スクリプティングなど、アプリケーションレベルでの脆弱性を検出します。

(2) 強力なWebサイト解析技術

Webサイトの解析に高度な技術(Policy Recognition Engine)を使用し、動的なWebアプリケーションの解析を行ないます。また、脆弱性の検出には専用のナレッジデータベースを使用し、最新の攻撃手法に対応します。

(3) 優れたレポーティング機能

利用者のレベルや目的に応じたレポートの自動作成(管理者向けサマリー、担当者への詳細と、問題点の解決方法)ができ、レポートをExcelやHTMLの形式で出力します。

(4) 高いパフォーマンス

自動処理により、従来の手作業と比較して5分の1以下の時間で診断を終了できます。

* 「AppShield」：従来のファイアウォールでは防ぐことができなかったWebアプリケーションに内在するセキュリティホールを利用した攻撃を独自の技術によって検知・防御する、新しいタイプの「Webアプリケーションセキュリティ」製品

4. 今後の展開

今回のWebセキュリティ監査事業の本格展開を皮切りに、ARCでは、情報管理体制整備からセキュリティ監査、セキュアシステムの構築まで含めたトータルセキュリティソリューションに関するコンサルティングへと展開してまいります。

【補足説明】

朝日監査法人及びARCのリスクコンサルティング事業

朝日監査法人では、長くリスクマネジメントに関するコンサルティングを行ってまいりましたが、トータルなソリューションサービスを提供していくためには、システムの提供も視野に入れる必要があります。監査法人においては、上流コンサルティングに限定されることから、昨年9月にARCを設立し、リスクの計量化・測定ならびに内部監査のシステム・ツール提供など、リスクに関する多様なニーズに応えられる体制を作ってまいりました。

特に、情報セキュリティ分野においては、様々な得意分野を持ったメーカーやベンダーと協力することで、セキュリティポリシーの策定から基準に則ったセキュアシステムの構築、モニタリング体制の整備まで、トータルなサービスを提供してまいります。

日立情報のネットワークセキュリティソリューション

日立情報では、インターネット時代のネットワークビジネス成功の鍵となるのはセキュリティと考えます。次々と新しいビジネスモデルが構築される一方で、企業や官公庁の情報システムは、常に不正アクセスやウイルスなどの脅威にさらされています。

こうした脅威からかけがえのない情報資産を守るために、日立情報ではITのプロフェッショナルとして、「AppScan」、「AppShield」による「Webアプリケーションセキュリティサービス」のほかにも、セキュリティに特化したデータセンターでの各種アウトソーシングサービスやPKIシステムの構築・運用サービス、ウイルス対策マネジメントサービスの提供など、ネットワークセキュリティに関わる幅広い事業を展開しております。

* 日立情報システムズのセキュリティソリューションについては、<http://www.shield.ne.jp/top/index.html>を参照してください。

5. 提供価格および計画

- (1)提供価格： 1 サイトあたり 1 回 80 万円より
- (2)売上目標： 2002 年度（初年度）で 2 億円（見込み）

6. 照会先

【発表に関するお問合せ】

株式会社 日立情報システムズ 社長室文書広報課 松林
〒150-8540 東京都渋谷区道玄坂 1-16-5
Phone. 03-3464-5073 FAX 03-3496-5684

【「AppScan」に関するお問い合わせ】

日立情報システムズ 商品問い合わせセンター FainDesk（ファインデスク）
Phone. 0120 - 346 - 401（フリーダイヤル）
受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日は除く）
Fax 03 - 3770 - 5712 e-mail faindesk@hitachijoho.com

以上

* AppShield、AppScan は、Sanctum Inc.の商標および登録商標です。
* 掲載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。